



ねらい

学校での取組を中心に、運動が好き・楽しいという思いを醸成!!
活力ある心と身体を育み、生涯にわたって運動に親しめる資質を身につける!!

現状

愛知県の児童生徒の体力の現状は、依然として低水準!!

- 愛知県の体力合計点は上昇している!!
⇒ 他県も上昇しており、小5で47位、中2で45位
⇒ 差は縮まっている、引き続き頑張ろう!!
- 最大の課題は、50m走や20mシャトルラン、ボール投げ



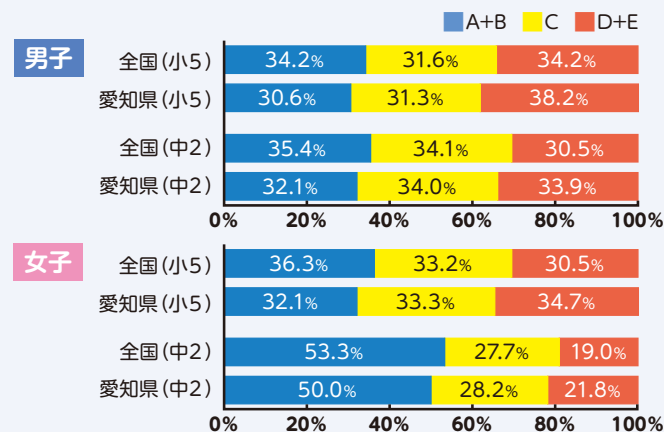
課題

子どもの課題

- 運動への関心・意欲が低い
- 1日の運動時間が少ない
- スクリーンタイムの増加
- 遊びの変化(屋外⇒屋内)

学校等の環境面の課題

- 体力向上目標が設定されている学校が少ない
- 体力向上への活動計画を工夫する
- 研修・調査結果を授業等に反映させる取組
- 地域資源の活用、家庭との連携をした取組



R7年度 愛知県と全国の体力判定別の割合(小学校)

取組

学校での取組 5つのキーポイント

① 学校で体力向上目標を策定しよう

- 全体目標を策定し、校内で共有
⇒ 徐々に学年別目標なども充実
- 評価可能な目標値を設定、成果の見える化
- 体力テストの結果や研修等を活用



② 体力テストの経験と見通しをもたせよう

- 年間計画を工夫
(体力テストを小4や低中学年でも挑戦など)



③ スクリーンタイムの適正化を図ろう

- 生徒の実態を把握し、目安時間を提案
- 多様な遊びの魅力を発信



④ 運動機会の充実を意識して授業をつくろう

- 「この授業は楽しそう」という雰囲気づくり(意欲向上)
- 一人一人が動く時間を増やす(活動量の確保)
- スモールステップで授業展開(苦手な子への工夫)
⇒ 場づくりの工夫、仲間との活動を増やすなど



⑤ 家庭・地域との連携により運動の楽しさを伝達しよう

- 学校での運動と日常の遊びの接点をつくる
- 地域の人材を活用した運動・スポーツ活動の企画など



体育主任の先生へ。。。――

- 体力向上の目標設定や計画策定をリードしてください
- 体力向上、運動習慣定着の機運醸成のリーダーになってください



児童生徒の体力向上
活力ある心と身体
運動に親しめる資質